

事例4

会社概要

社名	KUMAGAYA TRAINING LAB【熊谷市】		
代表者	長沼 郁生	業種	パーソナルトレーニング 運動指導
従業員数	1人	URL	https://kumagayatraininglab.com/
事業内容	・パーソナルトレーニングジムの運営、指導 ・大学でのトレーニング指導 など		
沿革	<p>平成23年 東日本大震災のおり学校の部活動がストップしている最中、選手たちにスポーツトレーニングを教える機会を持ったことが起点。</p> <p>平成25年 フリーランスのパーソナルトレーナーとして創業。</p> <p>平成30年 「第4回熊谷発ビジネスプランコンテスト」でまちづくり大賞を受賞</p> <p>令和元年 地元熊谷にてパーソナルトレーニングジムを開業。</p>		 <p>事業所の外観</p>

「経営革新計画」に取り組んだきっかけ

<当時の課題>

○代表自身は既存のスポーツジムにパーソナルトレーナーとして勤務したが、トレーニングの提供時間や機材の不足から自身の理想のトレーニングの提供ができないと不満を感じていた。

○他のインストラクターに見様見真似でトレーニング内容を真似されてしまい、『なぜそのトレーニングが効果的なのか』『どのようなことに注意しなければならないか』を、そのインストラクターが理解せずに行ってしまうことに、怪我につながるリスクを感じていた。

<解決への道筋>

○自身のトレーニングスタジオを設立することで、トレーニング内容を自身で考案し、そのサービスを十分に提供できる器材設備を揃えたことで、近隣のスポーツジムでは提供できない品質の高いトレーニングを提供できる環境を整備することとした。

○事業のモットーである『明日の自分を健やかに生きるために』『“運動”は“運”を“動”かすことで、“健幸”になる』を掲げ、トレーニングを通じて健康な市民を増やし、地域貢献を行ってきたいと考えている。

「経営革新計画」のテーマと概要

テーマ	徹底した個人指導を行うトレーニングスタジオの開設
計画期間	平成30年1月～令和3年12月（4年計画）【平成31年2月承認】



なら、自分で作ろう！

ラグビー式最強ボディ創造ジムのオープン！



キーワードは「運」を「動」かす！



熊谷ビジネスピッチ2022

こちらもCheck!



「経営革新計画」の実践

1 トレーニングスタジオの設立

○望ましい環境を兼ね備えたトレーニングスタジオを立ち上げるため、まず初めに物件探しから取り組んだ。その際に相談をした商工会議所職員や不動産業者から「自分の目と足で探してみると良い」とアドバイスをもらい、10カ所以上の物件を見た。

最終的に、物件形状や間取りと以前から掲げていた理想像が一致したため、現在の物件に決めたが、資金繰りの都合もあり、実際に契約が完了するまでに1年半待ってもらった経緯がある。物件所有者が、自身も所属している熊谷商工会議所青年部のメンバーであり、腹を割って話をすることができたことがそのような結果に結び付いたと感じている。

2 トレーニングスタジオの運営

○スタジオを持つことで自分自身が“看板”となる責任を感じたり、経営者になったことで想像以上に必要なことが多かったりしたが、商工会議所のサポートのおかげでこなすことができた。また、「自分の理想のスタジオを作る」という信念を持ち続けられたことで、計画を実行することができた。

○スタジオ開設後、かつて指導した生徒よりも新規の生徒の割合が多く、その多くが会員の口コミや以前所属していたスポーツジムを通じて知り合ったインストラクターからの紹介である。高い評価を受け、新規生徒を獲得できたのは、これまで生徒一人一人に真摯に対応できていたからととらえている。

○代表者は事業の実施にあたって地元・熊谷との繋がりを広げることが出来たと感じており、地域のイベントの運営にも積極的に参加し、スタジオの知名度の向上と、地域のネットワークの構築に活かしている。



第4回熊谷発ビジネスプランコンテスト



丁寧なトレーニング指導

「経営革新計画」の成果

○計画期間において売上高47.0%増、付加価値額69.0%増、経常利益69.0%増と、大幅に実績を伸ばすことができた。

○経営革新計画策定をきっかけに、目標を設定した計画経営の重要性や効果を実感。小規模事業者持続化補助金をはじめとした補助施策の活用にも積極的に取り組むようになった。

○熊谷商工会議所の職員の方々や、同青年部のメンバーなど、気負わず相談できる相手があった。今回の経営革新計画の中で検討した内容をもとに「第4回熊谷発ビジネスプランコンテスト」に出場した結果、まちづくり大賞に選ばれたことも一つの成果だと感じている。

成功の秘訣

○ジムのオープン時は、パーソナルトレーナーで活動していた頃のお客様の多くが入会され現在も継続されており、当時のお客様からのご紹介でその後、新規入会が増加したこと。

○2020年の新型コロナウイルスの感染状況が拡大する中でも、健康志向の高いお客様がセッションを継続していただけたこと。

○パーソナルトレーナーという高い敷居ではなく、「身体のことでも困ったときに相談できる存在」という声や、「徹底した個人指導」の継続で「長沼さんのジムに通えば大丈夫」とスポーツジム勤務時代のインストラクターやお客様から言ってもらっていること。

○熊谷商工会議所ならびに同青年部で培ったネットワークや、地域で活躍する事業者や企業とのネットワークが、コロナ禍などの苦しい状況でも支えていただけたこと。

「経営革新計画」に取り組んでよかったこと

○やりたい事が取り組む前は漠然であったが、「経営革新計画」に商工会議所職員さんと取り組むことで、実現に向けた道筋が明確になった。単なる書類の作成だけでなく、親身になって多岐にわたってサポートしていただけたことで、認定を受けたときはとても嬉しかった。

○事業者として、事業経営に必要な書類に対する苦手意識が改善されました。見える書類と向き合うことで、強みと弱みを知り、自分自身を高めることができました。

これから「経営革新計画」に取り組む皆様へメッセージ

○私自身も「計画の期間が終わったから大丈夫」という気持ちではなく、「新たな計画に挑戦してみよう」という気持ちになりました。やりたい事を口に出したり書き出したりすることでも良いので、信頼できる相談員に伝えることで、道筋が明確になります。

○「経営革新計画」が自社の発展のみならず、私の場合は地域の活性に繋がると感じました。皆様の計画が、地元や埼玉県、そして国を盛り上げるものになることを応援しています。



スタジオの様子



モデル企業指定式